



マンスリーしろやま10月号

HPからもご覧いただけます



橋本市立城山小学校 令和6年10月22日発行 校長室から

2学期が始まりました。しっかり目標を持ち、凡事徹底を!

10月11日(金)に1学期の終業式を行い、たった3日間の休みを挟んで、10月15日(火)には2学期の始業式を行いました。終業式の時、1学期頑張ったと自信を持って言える人?と尋ねると、ほとんどの子ども達が、手を挙げていました。頑張ったことを伝えられる人?と声をかけると、2年生以上の子ども達がみんなの前で発表してくれました。「挨拶ができるようになった。」「春の遠足よりけじめをつけられた。」「宿泊研修でみんなと力を合わせて頑張れた。」などなど、本当によく頑張りました。おうちでもうんと褒めていただけたようで、「おうちで褒めてもらった。」と嬉しそうに話してくれました。おうちの方にいただいたパワーで2学期もしっかり頑張ってくれると思います。これからも応援よろしくお願ひいたします。

始業式では、「目標の大切さ」と「時間を大事に」の2つのことを話しました。誰にでも同じように与えられた24時間。でも使い方によっては成果は全然違ってきます。ゴールの日、大きな成果を得られたと言えるよう、目標と時間を意識してほしいと思います。

貴重な体験をさせていただきました。やっぱり本物の力はすばらしい!

緑育・宿泊研修(5年)

9月19日20日の二日間、高野山へ緑育体験・宿泊研修に行ってきました。緑育学習は、和歌山県紀の国緑育推進事業で林業について学ぶものです。高野山寺領組合の方にお世話になり、実施しました。

グループに分かれて、奥の院を散策しながら、ウォークラリーをしました。歴史好きにはたまらない戦国

武将のお墓もたくさんあります。全国各地から持ってきた杉の話もしていただき、昔の人々のロマンを感じました。

おうちの方が作ってくださったおいしいお弁当をいただいた後は、転軸山公園の山で間伐体験です。

どうして間伐しなければいけないかを知った後、各班1本ずつ伐採に挑戦しました。初めて鋸を使う子もいましたが、全員で交代しながら、受け口を切り、「追い」と呼ばれる切り込みを入れました。最後はロープをかけ、引っ張ると、ミンミンと音を立てて倒れました。

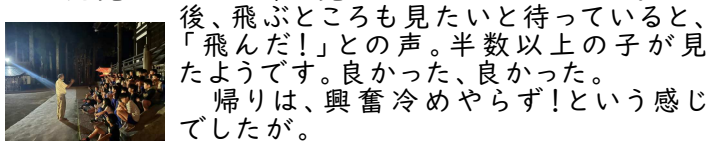
空を見上げると、今まで見えなかった青い空が・・・間伐の必要性を感じた瞬間でした。

弘法大師が投げたときとされる三鉢や見事な襖絵や蟠龍庭、3つで2石(約2,000人分)炊くことができる大釜等を目の当たりにし、本物のすばらしさを味わうことができました。

見事な楼門をくぐって大玄關へ。立派なお寺で一泊させていただきます。まずは、お風呂、そして夕ご飯。大浴場で疲れをとり、おいしいご飯を完食しました。これから夜の体験が待っています。

壇上伽藍へムササビの観察に行きました。静かにしないと決して姿を見せてくれないと教えてもらっていたので、道中から静かでした。ライトアップされた根本大塔は神秘的。いざ、ムササビの巣を見に行くと、ほんの数分でムササビ発見!こんなに早く見ることができると、その

後、飛ぶところも見たいと待っていると、「飛んだ!」との声。半数以上の子が見たようです。良かった、良かった。帰りは、興奮冷めやらず!という感じでしたが。



朝の勤行 2日目は、6時30分から朝のお勤めに参加させていただきました。焼香の意味や作法を教えてください、全員焼香した後、普賢院を見学し、全国に2つしかないお釈迦様ののどぼとけを見せられました。

昨日の夜とは違う霧 壇上伽藍散策 根本大塔の鮮やかな朱色と厳かな雰囲気を感じ、中門の仁王像・六角経蔵を見た後、三鉢の松の下へ。みんなで3つに分かれた松を探しました。なかなか見つからないはずが、あっという間にたくさん見つけることができました。余りにもたくさん見つけられたので、値打が・・・

林業センターで、高野槇を使った草木染に挑戦。輪ゴムで絞った所は染まらず、絞っていない所が染まります。石灰水を使うか鉄を使うかで色も変わります。どんな模様になるか想像しながら輪ゴムで絞り、選んだ水につけて完成です。世界に一つしかないトバック、大切に使ってくださいね。

この日のお昼ご飯は、自分たちで作るカレーです。かまど係・食材係に分かれて作業開始。包丁を使って野菜を切る子・薪を使って火をつける子・飯盒を使って米を研ぐ子、みんな自分の役割をしっかりとっていました。野菜の切り方も家庭によって違うようです。入れるお肉も・・・いろいろおうち事情を話しながら楽しく作っていました。みんなで力を合わせて作ったカレーは最高においしかったです。

初めておかわりした子もいたようで、全部の班が完食!ごちそうさまでした。片付けもみんなで協力してできました。

二日間、素晴らしい体験をさせてもらった5年生。自然の大切さを感じ、誇りを持って仕事に取り組む方々と出会い、みんなと協力する楽しさを味わわせていただきました。

将棋クラブも再開され、高学年の家庭科実習のミシンボランティアの方にもたくさん来ていただいています。優しく接していただき、子ども達も毎回喜んでます。これからも、どうぞよろしくお願ひいたします。

